

いま考える、 企業のCSRとプロモーション

「社会の公器」として…クボタの考える企業の社会貢献事例

かわさきコンパクトでは、NPO と企業が互いの得意技を持ち寄って地域に貢献する取組が増えることを目指しています。しかし、企業の地域での活動事例を詳しく知る機会は、企業同士でも NPO 関係者も知る機会はまだまだ少ない状況です。

今回のセミナーでは、機械や配管など B2B ドメインで国際的に活躍している、大阪に本社を持つ株式会社クボタの担当者を招き開催します。クボタの地域での CSR 活動事例を通して、企業と地域・NPO が連携する具体的方策の「種」を考えましょう。

無料

日時 2013年1月28日(月) 14:00~16:00 (開場 13時45分)

会場 川崎商工会議所 第3会議室 ※裏面地図を参照

講師 本浄 勢一さん
(株式会社クボタ コーポレート・コミュニケーション部社会活動推進室)

内容 講演「『社会の公器』として…企業の社会貢献とは」
活動事例の紹介、意見交換

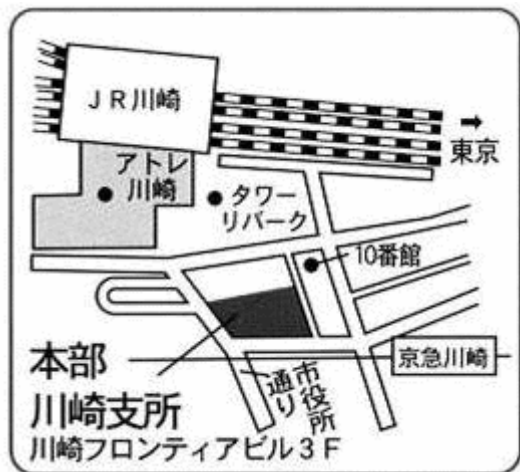
定員 40人 (事前申込、〆切1月25日)

株式会社クボタは、1890年に鋳物業で開業して以来、日本で初めて水道管の国産化や農業の機械化を実現し、社会の発展に貢献してきた。2010年には、クボタの取り組むCSR活動が、日本財団CANPAN「第3回市民が選ぶCSR大賞」を受賞している。

共催 かわさきコンパクト委員会、川崎市、川崎商工会議所、川崎市地球温暖化防止活動推進センター、NPO 法人産業・環境創造リエゾンセンター

後援 公益財団法人かわさき市民活動センター

川崎商工会議所 案内図



JR「川崎駅」よりすぐ。ロータリーに出て左側にあります。

今回の「かわさきコンパクト・セミナー」では、クボタの社会貢献活動について；

- * クボタの考える企業の社会貢献とは
- * 「クボタeプロジェクト」について
- * クボタの震災復興支援
- * これから目指すこと

を話していただき、意見交換を通じてCSRと地域連携を考えます。

かわさきコンパクトとは…

「かわさきコンパクト」はグローバルな視野から設定した課題に対し、川崎の市民・企業・行政等の連携によって解決を目指す取組です。「かわさきコンパクト」は、「ビジネス・コンパクト」と「市民コンパクト」から構成されます。それぞれの理念・原則に共鳴する事業者や市民の自発的な参加を募り、多様な主体の協働により様々なプロジェクト、政策提言等を生み出していきます。

川崎市は国連グローバルコンパクト(略称 GC)に日本の自治体として初めて 2006 年 1 月から参加しています。GC は 1999 年にアナン国連事務総長が提唱し、2000 年 7 月に正式発足した企業・団体の自主行動原則です。参加する世界各国の企業・団体が、人権、労働、環境、腐敗防止の 4 分野で世界的に確立された 10 原則を支持し、実践するよう努めるプログラムです。GC の市内展開として、「かわさきコンパクト」を 2006 年度に作成・提唱し、進めています。

申し込み・問い合わせ

かわさきコンパクト推進事務局 (川崎市環境局 地球環境推進室内)

電話 044-200-2169・FAX 044-200-3921・電子メール info@kawasaki-compact.com

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 番地

お申し込み (〆切 1 月 25 日)

かわさきコンパクト・セミナー (1/28 開催) に参加します。

氏名： _____ 連絡先電話番号： _____

団体名・企業名： _____

(FAX : 044-200-3921)

川崎市環境局 地球環境推進室 宛